

## NPO法人ケアセンター八王子：活動報告

平成15年より市民活動協議会（いちよう祭り：わくわく広場）協賛団体として参加：普及啓発

		<p>※消防署員のA D E の 実践（使用方法） 大変好評でした。 ※電動車いすによる 安全運転講習を行 う。</p>
---	--	--

平成16年11月11日(福祉限定)許可申請

	<p>福祉限定タクシーの許可（4条許可）を受けた事業所が訪問介護事業所の訪問介護員等が自家用有償旅客運送を行う（80条許可）が可能になった。 NPO法人等の福祉有償運送の許可には地域の運営協議会の合意が得られないと活動が進まない等の問題が発生していた。<b>運営協議会開催要望等に取組む。</b></p>
---	--

平成18年9月16日 地域の移動サービスの普及啓発

	<p>八王子市市民活動支援センター主催「<b>アクティブ市民塾</b>」でタクシードライバーからNPO法人化・福祉有償運送の立ち上げ」題して講演しました。当日、テレメディアで放映されました。 その他 市民活動支援センター（<b>市民活動入門講座</b>）移送サービスの立ち上げ等の普及啓発を行う。</p>
	 <p>八王子市協働推進課主催：北野台自治会員に地域（<b>セカンド・ライフを楽しもう</b>）で自らの地域で自家用運送の取り組みの必要性等の普及啓発を行う。</p>

平成18年10月1日 道路運送法改正：「福祉有償運転者講習等」

	<p>道路運送改正で安全確保の取り組みが必須と明記され、白ナンバーで自家用有償運送の許可等が法制化され、運転者の条件として「認定講習等」の受講の義務化になった。当法人は（国土交通大臣：認定取得）として活動しています。現在関東近県から（700名）受講されています。</p>
---	---

平成23年9月26日/10月24・29日/11月26日/12月10・15日

(東浅川保健福祉センター)



地域密着複数事業所連携事業5団体共催:介護労働安全センター講師の実践者による「成年後見制度活用」・「遺言」・「接遇と心のマナー」・「コミュニケーション技法」・「ほう・れん・そう技法」等(ヘルパー等研修会・就職面接会)行いました。今回の研修は日ごろ困難な問題に遭遇した時等の対応・相談・調整等を学習しました。

平成24年8月11日 創立10周年記念祝賀会



平成14年8月に指定訪問介護事業所を開設しました。私たちは、地域の高齢者・障害者の移動困難者の方たちが安心・安全・快適に福祉有償運送サービスを利用できるよう、様々な活動に取り組んでまいりました。10周年目の節目に役員の交代を行い新役員体制で今後の事業展開をしていくことを決意いたしました。

平成25年10月3日 都立高校奉仕活動事業



2007年度からすべての都立高校出「奉仕」という教科が必修化され、在学中に体験学習が義務化されました。当法人は体験学習のコーディネーターとして支援しております。在校生は、車いす等の利用方法等の学習を通じて、地域の中で自分を意識し、共生と連帯の理解につながることを、この体験で学べます。

平成25年10月28日(月) 17:00~17:30 (羽村市社会福祉協議会主催)



事務局長・役職・職員・福祉有償運送運転協力員等(安全運転講習)に講演を行いました。質問の内容には運送支援の中での問題等、①ドライブ・レコーダーを採用し方がよいのか?②来年度から要支援の支援サービスで利用者が増えることに戸惑い等③利用者宅に迎えの中に駐車禁止のステッカーが張られた等の質問がありました。

平成25年11月22日(木) 午後6時30分~9時(八王子市民活動協議会:運営)



はちおうじ市民塾専門講座:八王子市の企画による講座「市民活動の知識」~八王子の市民活動を学ぶ~これから地域活動を始められる方の人材育成講座に於いて受講者に市民活動を学ぶには、各団体等に数日間在籍し実践者として学び、肌で感じる経験が必要と話される。

平成26年1月24日（金）（八王子労政会館）



特）八王子市民活動協議会平成26年新年交流会に於いて10年間在籍した団体への感謝状の贈呈を受けました。当法人は積極的に地域の市民活動に貢献してまいりました。地域の高齢者・障害者等の移動困難な方が自家用有償運送（地方分権で地域の責任）で自由な移動権利を保障し安全安心の確保と利便性の増進に更なる努力を重ね地域活動の推進に努めていきます。

平成26年9月18日 都立高校奉仕活動事業



2007年度からすべての都立高校出「奉仕」という教科が必修化され、在学中に体験学習が義務化されました。当法人は体験学習のコーディネーターとして支援しております。在校生は、車いす等の利用方法等の学習を通じて、地域の中で自分を意識し、共生と連帯の理解につながることを、この体験で学べます。（平成27年度継続中）

平成28年3月18日 八王子市民活動協議会（連携団体として参加）



WAMの助成を受け、生き生きハンドブック～地域で支えるネットワーク～（平成27年度版）作成に協力してまいりました。[地域包括ケアシステムを構築するための課題と展望]のシンポジウムも地域で活躍する多くの団体等・住民・行政はじめ関係者等80名の参加があり、今後の展開として、自助・共助・協働の構築が重要であります。

平成29年4月5日 八王子市民活動協議会（絆プロジェクトメンバーとして参加）



昨年同様地域で支えるネットワーク～（平成28年度版）作成に協力してまいりました。今回は、障害者（児）・子育て支援団体等を掲載し、共生社会の実現に役立つハンドブックになりました。関係機関等のシンポジウムも開催されました。今後の課題は「共生社会：生活の質」の実現にむけた地域市民主体の取り組み（連携）の構築です。詳細HP（八王子市民活動協議会絆プロジェクト）

平成29年11月26日 (東京都町田市相原町：出前講習12名受講)



株式会社ヘルパーステーション相原の研修室において、在籍訪問介護員12名(国土交通省認可：福祉有償旅客運送運転者講習)に出前講習をおこないました。職員の方達には大変熱心に礼儀正しく学んでいただきました。今回の講習で認定講習受講者が1023名になりました。

平成30年5月24日 NPO法人八王子共生社会推進会議(もやいのメンバーとして参加)



市内の6地域圏で移動困難者の方が多くなり、国が高齢者の移動手段の確保に関する検討会の資料が発出された(平成30.4.25.)のを機会に、数井クリニックの先生と職員始め、八王子社会協議会、絹ヶ丘1丁目ふれあいネットワーク、あいべ訪問介護事業所等17名の参加者を得て、地域福祉交通運送システムの説明会を行った。

平成30年6月15日 NPO法人八王子共生社会推進会議(もやいのメンバーとして参加)



市内の中山間地区で移動困難者の方が多くなり、国が高齢者の移動手段の確保に関する検討会の資料が発出された(平成30.4.25.)のを機会に、八王子市社会協議会職員18名、市民団体(もやい)6名の参加者を得て、地域福祉交通運送システムの説明会を行った。

平成30年7月24日 NPO法人八王子共生社会推進会議(もやいのメンバーとして参加)



地縁組織による移動支援 講演会  
八王子市学園都市センターに於いて、～全国に先進事例に学ぶ～地縁組織で行うための課題と可能性についての講演会を行いました。講師全国移動ネット伊藤みどり氏コーディネーター桜美林大学島津 淳氏 当日参加者60数名の方々と講演後自由に意見交換をしました。  
HP <http://hachiojiwfm.web.fc2.com/>

令和元年10月10日（木）NPO八王子共生社会推進会議（もやいのメンバーとして参加）



福祉移送講習会 地縁組織による移動支援  
八王子犬目町「暖炉」お助け隊に於いて、午後から1時～3時まで、全国の先進事例に学ぶ～地縁移送支援を行うための課題と可能性についての講習会を行いました。講師にケアセンター八王子顧問の添田氏、理事平井氏が行った。当日参加者10数名の方々と講習後意見交換会をおこないました。

令和元年10月19日（土）NPO法人八王子共生社会推進会議（もやいのメンバーとして参加）



福祉移送講習会 地縁組織による移動支援  
八王子小津町会館に於いて、午前9時～12時まで福祉共生社会に学ぶ～地縁組織で行う移動支援の課題と可能性についての講習会を行いました。講師にケアセンター八王子顧問の添田氏、理事平井氏にお願いしました。当日参加者12数名の方々と講習後意見交換会をおこないました。

令和元年10月19日（土）NPO法人八王子共生社会推進会議（もやいのメンバーとして参加）



福祉移送講習会 地縁組織による移動支援  
八王子小津町会館に於いて、午後から7時～9時まで、全国の先進事例に学ぶ～地縁組織で行うための課題と可能性についての講演会を行いました。講師にケアセンター八王子顧問の添田氏、理事平井氏にお願いしました。当日参加者10数名の方々と講習後意見交換会をおこないました。

令和元年11月（ケアセンター研修室において連携団体として参加）



NPO法人八王子共生社会推進会議（もやい）  
地域で支える移動支援ネットワークの構築のため、国立東京高専の先生2名、学生5名、もやい5名により「地域移動支援システムを構築するための課題と展望」について意見交換会を実施しました。内容は車両に搭載する（GPS）による予約・配車についての共同研究を行う計画について話し合った。